

【第1回】大型車通行適正化に向けた関東地域連絡協議会 会議概要

1. 会議開催日時・場所

- 日時：平成28年1月29日（金）14時00分～16時00分
- 場所：九段第3合同庁舎11階 共用会議室4

2. 座長（関東地方整備局 地域道路調整官）挨拶の概要

- ・高度経済成長期に一齐に整備された道路施設は急速に老朽化が進み、安全性が危惧されている。
- ・重量を違法に超過した大型車両が道路橋の劣化に対して大きな影響を与えているため抜本的な対策が必要。
- ・大型車両に関する知見や情報共有を行い、連携した取組みを継続的に展開していくことを目的に、関係機関・関係団体からなる「大型車通行適正化に向けた関東地域連絡協議会」を設立する。
- ・道路構造物の長寿命化、効率的かつ迅速な物流の実現、そして交通の危険防止の観点から大型車の通行適正化は必要不可欠なものであり、実現に向けて協力願いたい。

3. 議事内容

①議事概要

- 1) 「大型車通行適正化に向けた関東地域連絡協議会(仮称)」の設立について
 - ・設立趣旨、規約、委員および本連絡協議会の運営計画について、承認された。
- 2) 「道路の老朽化対策に向けた大型車両の通行の適正化方針」について
 - ・適正化方針発表に至る背景、経緯から最近の運用状況まで、概要を確認した。
- 3) 大型車両を取り巻く課題と対策（案）について
 - ・大型車両を取り巻く現状の課題の共有、そして今後連絡協議会として広報によって解決を図っていく課題について確認した。その他の課題については次回以降の連絡協議会で議論する。
- 4) 広報の具体的な取り組み方針（案）について
 - ・運送事業者、荷主に加え、社会一般に対しても大型車両を取り巻く現状について認知、理解を求め、課題解決を図るため、新聞広告や SNS をはじめとする各種媒体を利用し、継続的な情報発信を行っていくことを確認した。

②主な意見等

- ・特殊車両通行許可申請が受理されるまでに相当の時間を要しているため、許可までの期間を短縮化してほしい。
- ・大型車の適正な通行について広く理解を頂くためには、道路が傷むことで補修工事による渋滞に巻き込まれる等、道路を利用される方にも影響があることについて、分かりやすく道路管理者側からお知らせする必要がある。
- ・団体では違反車両排除に向けて取組を行い、効果を上げているが、今後道路管理者及び関係行政機関とも本協議会を通じて連携を図りたい。

4. その他

1) 雪に関する注意喚起（事務局より）

- ・昨今、突然の大雪により大型車両の立ち往生が発生し、交通に大きな影響を及ぼしている。今週末にも大雪の予報が発表されているため、早期のタイヤチェーン装着について関係団体を通じて注意喚起の協力を願いたい。

5. 今後の予定

- ・次回の連絡協議会は3月中旬頃